

アル・アクサ洪水第621日目：ガザで複数の虐殺事件が発生 | イラン：大規模な報復措置 | カッサム：メルカバ戦車3両

Palestine Chronicle、2025年6月19日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イランのミサイル攻撃によりイスラエルで火災が発生した。(Photo: via social media)

主要事項

*最新世論調査で、米国民の大半が米国のイラン戦参加に反対していることが明らかになったが、トランプ大統領はまだ最終決定をしていないと言った。

*ロシア政府は米政府にイラン攻撃をするなど警告した。

*イランは新たにセジル・ミサイル(空対空ミサイル)をイスラエルへ向けて発射した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルはガザで55,493人のパレスチナ人を殺害、129,320人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月20日 12:22am (パレスチナ時間)

*ポリティコ(米国の政治ニュース・メディア)：イスラエルの大統領は、イラン政権交代はイスラエルの目的ではないが、現政権がいなくなればイランの人々にとって良いことだろうと言った。「我々の本来の目的はイランの核とミサイルの脅威を取り除くことである」と彼は述べ、「外交手段も一つの選択肢だ」と言った。

*ノルウェー外務省：ノルウェーの外務相は「駐イスラエル大使のテルアビブの公邸で爆発が起きた。人的被害はなかった。」と述べた。

*イラン外務省：外務相顧問は、数日前にアッバス・アラグチ外相を狙ったイスラエルの暗殺陰謀があったが、治安当局が阻止したと発表した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊の医療筋の報告によると、19日明け方からイスラエル占領軍のガザ攻撃で92人のパレスチナ人が死亡した。そのうち64人はガザ市と回廊北部のパレスチナ人である。

*アル・クッズ旅団：我らの戦士はガザ市のアットゥファーフ地区の東で、イスラエル軍の最新鋭無人機「マトリス600」を撃墜した。

*国営イラン通信 (IRNA)：「アル・ワアド・アッサディーク」作戦の報道官は、イスラエル空域は現在無防備状態で、「もはやイスラエル内には安全な場所はない」と言った。

*ユニセフ：ガザ回廊の子どもの栄養不良はますます悪化している。

6月19日 11:12 pm

*ファルス通信：革命防衛隊の元司令官のモフセン・レザイは、米国ができることといえばせいぜいフォルドゥ核施設への攻撃だろうが、「爆弾は貫通しないだろう」と述べた。

*イラン・メディア：現在イラン防空システムがテヘラン上空の敵機に対応している。

*テレグラフ：外交筋によると、英国とEUは米国に対し、米がイラン攻撃すれば、イランで拘束されている西側被拘束者を危険にさらす恐れがあると警告した。

*メフル通信：イラン革命防衛隊は、イスラエルの軍事インフラ攻撃で、今日初めて戦闘用ドローンを使ったことを明らかにした。

*ヒズボラ：ヒズボラの事務局長は、ヒズボラは中立でなくイランを支持すると述べ、イスラエルのイラン攻撃に関して適切と判断する行動を取ると言った。

*IAEA：国際原子力機関のラファエル・グロッシ事務局長は、安全な状況になればイランへの査察を再開すると言った。彼は、核施設の保護を確実にするために、すべての関係者と直ぐに協働する用意があると表明した。

*ウォールストリート・ジャーナル：ドイツの消息筋からの情報では、ドイツのメルツ首相は、現在進行中のイラン攻撃に関して、ネタニヤフ首相に自制するように促したという。ドイツ高官の話によると、メルツ首相は国際刑事裁判所から指名手配を受けているネタニヤフ首相と電話会談し、イスラエルのイランへの軍事行動をドイツは支持するが、外交的解決の道も必要であることを強調した。

*ホワイトハウス：今日、トランプ大統領はイスラエルのイランへの軍事作戦に関して説明を受けた。

*アクシオス：米国高官は、イランの代表者との会談は予定されていないとアクシオスに語った。

*カン：イスラエルの情報筋によれば、米国はイスラエルにイランのフォルドゥ核施設への攻撃を延期するように要請した。

*アル・ジャジーラ：米高官はアル・ジャジーラに対し、中東地域における米軍と米国人に対する潜在的危機感が、イランに関する意思決定に影響を与えていると語った。米軍司令官は軍事的選択をした場合の帰結を十分認識しており、地域部隊は防衛態勢を強化している。

6月19日 9:36 pm

*ホワイトハウス：ホワイトハウスの報道官は米国のイランへの軍事行動に関して、トランプ大統領は2週間以内に決定を下すと言った。報道官は「トランプ大統領がどんな姿勢をとるか、驚くべきではない」と述べ、大統領が外交の余地を残しており、外交的解決を求める努力をかなりしていると付言した。

*イスラエル軍：軍はイスラエル機を狙ったイランの地対空ミサイルを見事に迎撃したと主張した。

*イラン原子力庁：イラン原子力庁の長官は国際原子力機関の事務局長に、イランの核平和利用施設へのイスラエルの攻撃を非難せよと求めた。

*ISNA (イラン学生通信社)：テヘラン北部の上空でイランの防空システムがイスラエルの小型無人機2機を撃墜した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員の報告によると、イランは首都テヘラン上空の防空システムを作動させた。

*CBS：米高官の話によれば、今日英国と米国の外相がワシントンで会談し、イランへの最終提案について協議する。

*イラン外務省：イランの外務次官は、イランの平和的核開発に関する国際原子力機関の報告書は偏向していると述べ、国連安保理に正式な苦情申し立てを行うと発表した。次官は国際原子力機関の代表が米国とイスラエルの手先になっていると非難した。

*イラン国会議長：我々はテルアビブやハイファのいかなる標的も攻撃できることを証明した。シオニスト国家は米国の直接的・間接的な援助で生き残っているだけだ。

6月19日 8:09 pm

*NBC：イスラエル情報関係者はNBCに対し、昨日のイランのミサイルは速度が早くで、イスラエルは対応する時間がなかったと述べ、イランは依然として長期間イスラエルを攻撃するのに十分なミサイルを持っていると付言した。

*パレスチナ・クロニクル：アル・マヤディーン紙がイスラエル・メディアを引用して、イスラエルがガザ回廊で一方的な軍事行動を行っているが、イスラエル北部に設置したコンクリート製シェルターはイランの弾道ミサイルに対しては強くないと報じた。北部地域に設置されたシェルターは安全でないという批判の声が上がっていると報じた。

6月19日 7:50 pm

*イスラエルの首相：ネタニヤフ首相は、イランの政権交代を目標にしていなが、現在の情勢からそうなるだろうと言った。政権交代を実施できるのはイラン国民だけだが、我々の攻撃でイラン指導部が影響を受けていることは明らかだと付言した。

*CBS：トランプ大統領はイランのフォールドウ核施設への攻撃を本気で検討している。情報筋によると、彼は、イランが比較的短期間で核爆弾を製造できるという脅威があるので、任務完了にはフォールドウ核施設の破壊が必要と考えている。彼は最終的決定を延ばしているが、必要となれば施設破壊に米国を関与させる姿勢である。イランが自らフォールドウ核施設を無力化することもトランプの選択肢に入っていると報じた。

*CNN：米当局はCNNに対し、米軍は中東における米国資産を守るためにいくつかの措置を講じたと言った。トランプ大統領は、イランの嚴重に防御を固めたフォールドウ核施設への攻撃のリスクとメリットについて専門家から説明を受けた。

*ロイター通信：外交筋がロイターに語ったところによると、イランのアッバス・アラグチ外相と米のステイヴン・ウイトコフ特使はすでに複数回電話会談した。最初は米側から始まり、膠着状態を打開するための提案の提示であった。アラグチ外相は、イスラエルがイラン攻撃を続ける限り、米との交渉テーブルに戻らないと述べたが、米がイスラエルに攻撃をやめさせる圧力をかけるならば、核問題に関して柔軟性を発揮すると示唆した

*イラン革命防衛隊：防衛隊はイラン西部でイスラエルのヘロン・エイタン無人機を撃墜したと発表した。イラン軍が公開した映像にはエスファハーン近郊に散らばっている残骸が映っている。

*ニューヨーク・タイムズ：米軍高官はニューヨーク・タイムズに対し、イランは必要ならばホルムズ海峡を封鎖できる十分な海軍力とその他の能力を持っていると言った。

*イラン軍：イラン西部のロレスタン州にある基地へのイスラエルの爆撃で、6人のイラン兵が死亡した。

6月19日 6:08 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：最新のイランの攻撃は多弾頭ミサイルを使用、イスラエルの防衛体制に新たな脅威となったと、イスラエル軍が発表した。安全保障筋は、グッシュ・ダンを攻撃したミサイルが複数の小型弾頭から構成されており、着弾時に異なる地点に散らばったと確認した。

*IRGC：イラン革命防衛隊は、ハイファとテルアビブにある軍事施設を標的としたミサイルとドローンの合同攻撃の新たな波の開始を発表した。声明では、100機を超える攻撃用ドローンと自爆ドローンが展開されており、ミサイル攻撃は継続され、徐々に強化されていくと述べている。

*CNN：専門家筋は、イランのフォールドウ核施設への攻撃と破壊は、通常原子炉への攻撃で見られるような壊滅的な結果を引き起こす可能性は低いと見ている。

*ロイター通信：イラン外交官は、ペルシャ湾岸のブシェフル原子力発電所はイスラエルの爆撃を受けていないと言った。

*イスラエル保健省：今朝のイランのミサイル攻撃の結果、少なくとも271人が入院した。

*イラン最高国家安全保障会議：この戦争に介入する第三者に対しては、それを見越して用意している直接的な反撃を行うであろう。

6月19日 3:14 pm

*イスラエル・メディア：イランのミサイルで147人が負傷した。

*イラン警察：テヘラン周辺の砂漠から小型ドローンを発射したイスラエルの工作員複数人を逮捕した。

*ロシア外務省：米国がイラン攻撃すれば收拾が付かない事態になる可能性がある。イスラエルのイラン攻撃は不当であり、国連憲章と国際法違反である。核不拡散を口実にイスラエルの攻撃を正当化するのは馬鹿げている。イスラエルのイラン攻撃は無謀な冒険で、地域と世界の安全保障に甚大な影響を与える。我々はブシェフル原子力発電所が直面している危機を深く憂慮している。

6月19日 2:12 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、イスラエル占領軍はガザ回廊に一連の攻撃を行い、回廊中部では、救急職員22人を含む少なくとも52人のパレスチナ人が死亡した。

6月19日 1:57 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルは、ナタンズのアラク重水炉やその他の施設など、大規模爆撃を開始した。イラン側はさらなる報復を誓い、ますます紛争が激化した。

6月19日 1:40 pm

*イスラエル軍報道官：我々はブシェフル、エスファハーン、ナタンズの核施設を爆撃し、さらに他の施設の爆撃を継続する。

*マルカジ州警察：アラク市上空でイスラエルの偵察無人機が撃墜された。

*カン：今日、イランのミサイル攻撃を受けたいくつかの施設で137人の負傷者が発生した。

*IAEA：アラク原子炉が攻撃されたが、同施設には核物質が保管されてなかったため、放射能放出の心配はない。

*イエディオト・アハロト：イスラエル救急隊は今日のイランのミサイル攻撃による負傷者は129人になったことを確認した。

*イスラエル大統領府：今日起きたことは戦争犯罪であり、人道に対する犯罪である。しかし、我々のミッションを阻むことはできない。

*ロスアトム（ロシアの国営原子力企業）：イスラエルのイランの核施設攻撃の後、放射能漏れは記録されていない。ほとんどの稼働施設は地下深くにあるため、無傷である。もしブシェフル原子力発電所が攻撃されたら、チェルノブイリに匹敵する大惨事となるだろう。それは許されないことだ。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルはイランを戦争犯罪を犯していると非難しているが、ガザにおける自分たちの行動こそ国際人道法の明確な違反である。ロマーナ・ルベオの分析を読みたい。[\(Romana Rubeo, "Israel vs. Iran: Who is Attacking Hospitals ? A Healthcare War Crimes Fact-Check", Palestine Chronicle, June 19, 2025\)](#)

6月19日 11:52 am

*カン：イスラエル警察は外国メディアのイランのミサイルの直撃現場からの報道を禁止した。

*イスラエル当局：ソロカ病院はイランのミサイルで甚大な被害を被ったので、緊急患者を除いて医療活動を一時停止した。40人が負傷した。

*イラン革命防衛隊：我々は病院近くにあるシオニスト軍の司令部と情報センターをミサイル攻撃した。「真実の約束作戦」第14波は、ミサイルと自爆ドローンを使った複合的攻撃であった。イスラエルの空域は無防備で、安全な場所はないと、以前に警告したはずだ。敵の防空システムとミサイル防衛システムはもはや無力である。シオニスト政権は押し寄せる経済的打撃に耐えられない死に体である。我々の情報収集能力とミサイル誘導能力は今や世界の知るところとなった。

*イラン最高指導者府：モハンマド・カラムィ准将をイスラム革命防衛隊の地上軍司令官に任命した。

*ロシア政府：米国がイスラエル・イラン戦争に参戦すれば、事態は壊滅的になる。ロシアはイランとは戦略的パートナーシップを維持し、イスラエルとは信頼関係を維持している。イランはロシアに軍事支援を要請していないが、ロシアはイラン政府を全面的に支持している。

6月19日 11:11am

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊の病院筋の報告では、イスラエルの攻撃でパレスチナ人が23人死亡し、そのうち16人は援助物資を待って並んでいるときに殺害された。

*アル・ジャジーラ：医療筋の報告によると、ガザ市西部のアル・ジャラア通りの近くにあるアパートへのイスラエル軍の空爆で、パレスチナ人3人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：医療筋の報告によると、ネツァリム回廊付近で援助物資の配給を待っていたパレスチナ人への銃撃で、16人が死亡し、100人以上が負傷した。

*イラン通信社：情報筋の話では、今日のイラン軍の攻撃の標的はテルアビブ東方のラマト・ガン地域であった。

*チャンネル12：戦争開始後初めてイランのロケットによる死者が24人となり、負傷者は838人となった。400発以上のミサイルが発射され、そのうち約40発が着弾した。約5,000人が避難した。

*中国外務省：イラン・イスラエル紛争の激化は中東地域の平和と安定を脅かしている。わが国はイランから1,600人、イスラエルから数百人の中国人を避難させた。紛争のエスカレートを深く憂慮している。

*ヒズボラ：イランの最高指導者を暗殺しようというのは無謀で、深刻な結果を招くだろう。米国はイスラエルのガザ、抵抗勢力、イランへの攻撃を支持しているために、深い地獄の淵に落ちるだろう。

*イスラエル救急隊：イランのミサイル攻撃で65人が負傷した。

*イスラエル国防相：私とネタニヤフ首相は軍にイランの戦略標的に対する攻撃を強化せよと指示した。我々の目的はイラン脅威を無力化し、イラン政権を不安定化することだ。ハメネイが責任を問われるようにすることだ。イランのミサイルが病院や住宅を破壊したのは戦争犯罪だ。

*チャンネル12：イランのミサイルの一発がテレアビブ大都市圏にある元環境大臣の住宅に着弾した。

*イスラエル・メディア：イランとの戦争でイスラエル経済に約280億ドルの損失が起きると見込まれる。

*革命防衛隊：イスラエル国内の戦略的拠点に対する第14波攻撃は成功した。

*イランのロレスターン州治安当局：ここ数日間イラン軍はロレスターン州で複数のイスラエル無人機を撃墜した。イスラエルのヘルメス無人機をミサグ・ミサイルを使って撃墜した。

6月19日 9:02am

*イスラエルのメディア：イスラエルのウォルフソン病院は、テルアビブ南部のホルンで発生したミサイル着弾現場から、負傷者16名を受け入れたと報告した。そのうち3名は重体である。

6月19日 8:59am

*イスラエル・メディア：軍は昨夜ナタンズ核施設を爆撃したと発表した。ナタンズ核施設はイランの核開発計画を促進する先進的設備が備わった施設である。軍はまた原材料や弾道ミサイルの部品などの工場を含む軍需産業施設を爆撃したと発表した。さらに、軍は防空システム、ミサイル保管施設、レーダー、探知機器などを破壊したと主張した。

6月19日 8:53am

*イラン通信社：最新のミサイル攻撃の標的はイスラエル軍の司令部と情報機関であった。

6月19日 8:51am

*イスラエル・メディア：軍はテルアビブ周辺地域の新たな被害地に関する情報の公表を禁止した。

6月19日 8:41am

*イスラエル・メディア：イランの攻撃の負傷者が50人となった。

6月19日 8:35am

*イラン通信社 (IRNA)：イランは病院を標的にしたのではなく、ベエル・シェヴァのソロカ病院近くのガブ・ヤム・テクノロジー公園にある陸軍情報基地が標的だった。

6月19日 8:30am

*イラン国営TV：今朝、イスラエルはイラン中部のコンタブ重水原子炉付近を爆撃した。

6月19日 8:19am

*チャンネル12：イランのミサイル攻撃の負傷者26人がウルフソン病院、ベイリンソン病院、シェバ病院、イチロフ病院へ搬送された。

6月19日 8：14 am

*ソロカ病院声明：ミサイル着弾のために一階で危険物漏洩の疑いがあり、病院からの避難を促した。

*イスラエル軍ラジオ放送：テルアビブ東のホロンで重傷者1人と軽傷者1人、そしてラマト・ガンで15人の負傷者が出た。イスラエル・メディアは、イランのミサイルがテルアビブ、ラマト・ガン、ホロン、ベエル・シェヴァに着弾したと報じた。

6月19日 8：06 am

*イスラエル・メディア：イスラエル各地でイランのミサイルで崩れた建物の下敷きになっている人々がいる。ベエル・シェヴァのソロカ病院では何人か人が瓦礫の下敷きになっていると言われている。

*イスラエル・メディア：ラマト・ガンにあるイスラエル証券取引所がイランのミサイルの直撃を受けた。

6月19日 8：02 am

*イスラエル・メディア：今日のイランのミサイル攻撃はここ数日間絵で最大規模であった。

6月19日 7：58 am

*イスラエル・メディア：イスラエル救急隊はイランのミサイル攻撃でテルアビブ大都市圏で30人が負傷した。

6月19日 7：53 am

*イスラエル・メディア：テルアビブ、ラマト・ガン、ホロンにイランのミサイルが着弾した。

6月19日 7：47 am

*チャンネル12：イランのミサイル1発がテルアビブ中心部の建物に当たり、広範囲の被害が出た。

6月19日 7：42 am

*アル・マヤディーナ（イスラエル・メディアを引用）イランのミサイルがテルアビブに直撃。グッシュ・ダンでも直撃。7か所で崩れた建物に閉じ込められた人々の捜索活動が行われている。ベエル・シェヴァのソロカ病院にも直撃。ベエル・シェヴァにミサイル2発が着弾、現在被害状況を調査中。前回のミサイル攻撃では少なくとも4人が負傷した。イスラエル中部でミサイルが着弾したという報道。着陸態勢にあったエル・アル航空の飛行機がラルナカに引き返した。

6月19日 7：33 am

*イスラエル・メディア：少なくとも25発のミサイルがイスラエルに向けて発射されたことが検知され、直撃した。イスラエル軍ラジオ放送はイランが48時間で最大規模のミサイル攻撃、おおよそ20～30発のミサイルを発射したと報じた。

*チャンネル12：テルアビブ大都市圏にミサイルが着弾し、大きな爆発音が聞こえた。救急サービスにミサイルが落下したという通報が複数の場所からあった。またラジオはイスラエル中部と南部にもミサイルの着弾があったと伝えた。

6月19日 6：22 am

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院とアル・アウダ病院の報告によれば、ネツァリム回廊付近で救援物資を待っていたパレスチナ人への占領軍の銃撃で16人が死亡し、100人以上が負傷した。

*パレスチナ・メディア：地元報道によれば、ガザ市東のザイトゥーン地区の一軒の家をイスラエル軍が攻撃し、数人のパレスチナ人が死傷した。

*イエディオト・アハロフト：イスラエル当局筋によると、米軍がイラン攻撃に加わるかどうかは確実には分からないという。同筋は、米国が参戦すれば作戦期間が短縮するが、参加がなくてもイスラエルはイラン攻撃を継続すると言った。

*ベネズエラ・メディア：ディオスダド・カベジョ内務大臣は、今日、カラカスでイスラエルのシオニズムに反対し、イランを支持するデモを行うと発表した。

6月19日 5：07 am

*アル・マヤディーナ：二度目の大爆発がテヘラン西部のカラジ、ファルディス、マラルドであった。

*アル・マヤディーナ：イスラエル軍はイランのアラクとコンダブの特定地域に「避難勧告」を出した。

6月19日 5：04 am

*フォックス・ニュース：フォックス・ニュースの世論調査の結果。米国人の59%は、イスラエルのイランの核計画への攻撃はかえって世界を危険な場所にすると思っている。イスラエルのイランの核計画への攻撃で世界が安全な場所になると思っている米国人は36%。イスラエルのイラン核施設への軍事攻撃決定に反対する米国人は46%。中東で起きていることが米国人の生活に影響を与えると考えている人は81%。米国のイスラエルに軍事目的の財政支援することに反対する人は43%。

6月19日 4:17am

*イスラエル・メディア：地元の報告によれば、ガザ回廊中部の、ヌセイラトの北のワディ・ガザ橋近くの援助物資配給センターで配給を待っていたパレスチナ人を、占領軍車両と無人機が銃撃して、3人のパレスチナ人が死亡し、他に多くが負傷した。

6月19日 4:15am

*ワシントンポスト：トゥルシー・ギャバード国家情報長官とピート・ヘグセス国防長官はイラン問題をめぐる協議で大統領側近の中で主要な役割を担っていない。イラン問題に関する助言者団には、J.D.ヴァンス副大統領、マルコ・ルビオ国務長官、及び統合参謀本部長がいる。中央軍司令官はイラン攻撃に関してタカ派姿勢ではなく、トランプ大統領に様々な選択肢を提案している。

6月19日 4:13am

*アル・マヤデーーン：テヘラン西部のファルデイス、カラジ、マラードの各市、およびテヘラン南部のバゲルシャールとエスラムシャールで爆発が起きている。エスファハーン市では防空システムが懸命に作動している。テヘラン中心部では防空システムが敵機と対峙。カラジ市周辺では爆発音が聞こえた。カラジ市とその郊外の上空で防空システムがイスラエル機と交戦。

*イラン警察：イスラエルのために活動していたとされる作業員18人を逮捕したと発表。作業員たちはマシュハドの工場でスパイ用無人機と自爆無人機を設計・製造していたと言われる。(ロイター通信は、イランの防空システムがテヘラン郊外上空からイスラエル無人機数機を迎撃したと報道)

6月19日 2:25am

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊は、ドローン侵入のニュースで、イスラエル北部で二度目の警報がなったと報告した。

6月19日 2:05am

*アクシオス：トランプはイラン攻撃は本当に必要だが、米国が長期戦に引きずり込まれないことを確保したいと願っている。また、もし攻撃すれば本当にイランの核計画を破壊するという目的を達成できることを確認したいと思っている。また、大型バンカー・バスター爆弾は実際の戦場で使われたことがないことも気がかりであった¹。

6月19日 1:59am

*パレスチナ・メディア：ヌセイラトの北のワディ・ガザ橋近くで援助物資の配給を待っていたパレスチナ人に占領軍車両と無人機が銃撃し、1人が死亡し、他に何人かが負傷した。

6月19日 1:55am

*ロシア・メディア：プーチン大統領は、イランはロシアに軍事支援を求めてないと言った。

6月19日 1:53m

*AP通信(英国高官を引用)：米国の中東に関する計画ははっきりしない、いろんな選択肢があるようだ。トランプはイランに圧力をかけて核合意をさせ、なるべく戦争をしたくないようだ。米政府はキプロスの英国軍基地にジェット戦闘機を配備したいのだが、まだ英政府に対して正式要望を出していない。

6月19日 11:51am

¹ 1991年の湾岸戦争でイラクの地下司令部を破壊するのに使われた。

*アル・マヤディーン：南部ナバティエ地方のカフル・ジューズへのイスラエル無人機の攻撃で2人が死亡し、数人が負傷した。

6月19日 1:50am

*北朝鮮の声明：イスラエルのイラン攻撃は違法であり、人道に対する罪である。

6月19日 1:13am

*タスニム通信社：イラン防空システムが西部でイスラエルのヘルメス無人機を撃墜した。

*チャンネル14：イスラエル安全保障閣僚の緊急会議が終わった。

*イラン国営TV：「真の約束3作戦」の第13波が始まった。今回は大型長距離ミサイルも使用される。

*アル・ジャジーラ：ホワイトハウスはアル・ジャジーラに対して、大統領の国家安全保障会議は終わったが声明は出さないと断った。

*ファルス通信：新たに大型ミサイル群がイスラエルへ向かって発射された。

*CBS：ホワイトハウス高官は、イラン・イスラエル戦争に関する危機管理室会議が終わったと言った。

*CNN：議会筋によれば、トランプ政府は来週初めにイランに関する機密報告を上院で行う。

6月18日 11:50pm

*トランプ：イランは我々米国と話し合いを望んでいる。ひょっとしたら会談をするかもしれない。私には考えがあり、シチュエーションルーム²で協議する。この戦争はイスラエルの勝ちである。私はイランに関して最終決定をしていない。最後には決定する。

*イスラエル・メディア：救急隊が、イランのミサイル攻撃から4日後の今日、バト・ヤム市へ行って瓦礫の下の行方不明者の捜索をした。法医学専門家は、行方不明者のうち一人がまだ見つかっていないと言った。

*チャンネル12：今日、イスラエル国会議員たちにイラン筋から脅迫電話があったという。

*イラン国連代表部：安保理はイスラエルの脅威を非難し、中東地域がさらに不安定化する前に安保理として行動すべきだ。イラン政府高官はこれまで誰一人としてホワイトハウスの門で頭を下げたことはない。

*チャンネル12：イランのミサイル攻撃で住宅を破壊された2000世帯がホームレスとなって、避難場所がない。

*チャンネル13の世論調査：イラン戦争支持者は75%、反対者は17%。64%のイスラエル人が戦争目的はイランの核脅威とミサイル脅威を除去することと思っている。ネタニヤフの政治的延命を図る動機だと考える人は28%。

*イランのサイバー・セキュリティ司令部：昨日、シオニスト国はイランの銀行ネットワークに対して大規模なサイバー攻撃を仕掛けてきた。

*イラン革命防衛隊：我々は長距離セイジル・ミサイルを使って、第12波攻撃をシオニスト国家に行った。集中的で持続的なミサイル攻撃で、いわば敵に地獄の門を開けたのだ。我々のミサイルはシオニストを地下シェルターに閉じ込め、何日も太陽の光を見させない。敵の空軍基地を破壊し、敵の空は我々のミサイルとドローンに開かれている。

*イスラエル軍ラジオ放送：治安当局高官はイスラエル軍ラジオに対して、イランがグッシュ・ダンに向けて発射した最新のミサイルはこれまでと種類、重量において異なり、搭載爆薬の量は非常に多かった、と語った。

6月18日 10:09pm

*アル・ジャジーラ：イラン高官はアル・ジャジーラに対して次のように述べた。もし米国がシオニストといっしょに行動すれば、ヒズボラが動くだろう。米国が直接参戦すれば、米国艦隊は前例のない脅威に直面するだろう。海上攻撃もイランの選択肢の一つとなるであろう。

*アル・ジャジーラ：米国高官はアル・ジャジーラに対して次のように述べた。トランプはイランに対してどういう決定をするか誰にも分からない。選択肢は交渉から軍事攻撃まで多岐にわたる。例えば、フォードウ核施設への攻撃は、放射能など考慮しなければならぬ問題があり、それに対するイランの出方も考えなければならぬ。イランとその同盟勢力は我々の基地や艦隊を攻撃する能力を持っている。米国が参戦すればイランと同盟勢力は米軍を攻撃するだろう。中東に展開する米軍は最大限の防護体制をとっている。ジェラルド・R・フォード空母は予定通り地中海の第6艦隊に合流する。フォ

² ホワイトハウスの地下にある危機管理室。

ード空母と第6艦隊は米軍を守り、大きな抑止力となるだろう。B-2爆撃機はまだ中東に配備されていない。イスラエルはイランのミサイルをほとんど迎撃しているが、一部は防衛網を突破してイスラエル国内に着弾している。

*